

令和7年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	やまぐち ともあき	
氏名	山口 倫照	
所属・役職	Smart Region Consulting 代表	
活動拠点	関東を中心に全国で活動	
略歴	2012 年大手 IT 企業入社後、民間企業様向け財務・管理会計パッケージソフト導入システムエンジニアとして 2020 年度まで従事、プロジェクトマネージャーとして企業として最も重要といっても過言ではない経営部分を支える役目を担った。 その後 2021 年度～2022 年度まで群馬県嬲恋村へデジタル推進室長の立場で自治体内部から DX を推進。庁内 DX としてペーパーレスやデジタルツール（Excel、オンライン申請・予約等）を用いた体感、庁外 DX として役場、関係団体（商工会、観光協会）、事業者を巻き込み防災・観光・行政分野のデータ利活用型「嬲恋村スマートシティ」の企画立案・構築を実施。 任期を終えた 2023 年度、SmartRegionConsulting を立ち上げ、DX において嬲恋村と同じ悩みを抱える自治体への支援を実施。 【受賞】 ・ 2022 年度 内閣官房 夏の Digi 田甲子園 優勝 【講演】 ・ 2022 年 国交省分科会（9/22） ・ 2023 年 脱炭素都市国際フォーラム（3/1） ・ 2023 年 総務省 DX セミナー（3/9） 他、多数登壇	
地域情報化の 専門分野・技術	庁内 DX としては、ペーパーレス・BPR に向けた支援が可能である。自身の事務事業の”なぜ？”を解消しなければ、システムを導入したとしても遊休化してしまうリスクが高くなる。納得した上で推進できるよう伴走支援する。 庁外 DX としては、FIWARE（都市 OS）を用いたデータ利活用型の各分野の融合の検討にアドバイスすることが可能である。 また、お金をかけずデジタルを体感するための施策検討は庁内外問わず必須のため、ワークショップやヒアリングを通じた問題抽出⇒課題定義⇒施策立案（短期・中長期）を支援可能である。	

専門分野		オープンデータ EBPM（エビデンスに基づく政策立案） AI 活用 生成AI活用 計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体DX推進計画等）人材（DX推進のための機運の醸成）人材（DXに関する知識習得・研修・育成）人材（外部人材活用）自治体システムの標準化・共通化 行政手続オンライン化 デジタルデバйд対策 防災 デジタルアーカイブ／図書館 働き方 子育て テレワーク RPA導入 医療・介護・健康 農林水産業 地域ビジネス スタートアップ支援（起業支援） 観光 スマートシティ ICT 活用広報 プロジェクトマネジメント支援 その他
自治体向けメッセージ		人口減少、職員減少。隣の人の分まで事務事業を担務する日がそこまで来ています。分かっちゃいるけどどこから手を付けたら良いか分からない。今なんとなく回っているから後回し。そんな状態ではないでしょうか。私を活用する事で”立ち上がる”きっかけにしてください。一緒に未来を創って行きましょう！
関連サイト		・ SmartRegionConsulting ホームページ https://www.smartregionconsul.com/ ・ 内閣官房 夏のDigi 田甲子園 https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/digitaldenen/koshien/kekka/2022_summer/index.html ・ 令和2年度予算 データ利活用型スマートシティ推進事業に係る採択候補の決定 https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu06_02000275.html ・ 令和3年度データ連携促進型スマートシティ推進事業に係る採択候補の決定 https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu06_02000301.html ・ 令和4年度地域課題解決のためのスマートシティ推進事業に係る採択候補の決定 https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu06_02000322.html ・ 令和5年度地域課題解決策提案会 https://www.soumu.go.jp/soutsu/kanto/press/2024/0307si.html
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	孺恋村スマートシティの各分野拡張のための活動。観光分野においては役場、観光協会・商工会・事業者と多様なステークホルダーと合意形成を取りながら推進。 ペーパーレス分野では村議会において議員の皆様、当局含めEBPMにて定量・定性的にペーパーレス化が重要である事を訴求。本会議含めタブレットによるペーパーレス化を実現。 引き継いだ事務事業に疑問を持たない。疑問があってもそのままやり続ける風土を帰るためにヒアリングを通じてプチデジタル化を体感。コロナワクチン接種予約管理、供覧業務の改革、住民のスマホ利用率の把握、選挙速報把握及び住民への情報提供等。
	これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト	・ 令和3年度データ連携促進型スマートシティ推進事業 企画立案、導入、運営 ・ 令和4年度地域課題解決のためのスマートシティ推進事業 企画立案、導入、運営 ・ 庁内ペーパーレス化 村議会、課長会議、農業委員会における完全ペーパーレス化の実現 ・ 令和5年度地域課題解決策提案会 ⇒熱中症警戒アラート、その他災害情報の即時連動プッシュ型の提案 ・ 孺恋村スマートシティを基盤とした他団体への横展開